



佐々田 成子 / 緒方 創  
Sasada Seiko / Ogata Sou  
People # 04

## 魅力いっぱいの山内町に人を呼び込みたい。

山内町黒髪エリアで新たな挑戦を試みるのは、8月上旬に「そばダイニング」へと生まれ変わる房空路の佐々田成子さんと息子の創さん。

創さんは、房空路を盛り上げようと、そば修行を終えた後に福岡から帰郷。新たに始まるそばダイニングで、自慢のそばを始めとした料理で腕をふるいます。

人と同じものが嫌だと言う成子さんがコーディネートする店内は、自慢の

個性的な器や、着物をリメイクして造った小物などで彩られ、斬新なセンスが光ります。

二人がリニューアルに踏み切った目的は、黒髪エリアに人を呼び込むことです。今は限られた時期しか人の出入りが少ないこのエリアに、ここでしか食べられないもの、ここでしか出来ない体験を提供して、更には人を呼び込むきっかけとしたいと意気込みます。

●房空路(ぼうくうじ)  
武雄市山内町宮野 1426-1  
☎0954-45-2234  
【営業時間】  
そばダイニング  
18:00~24:00(LO23:00)  
ギャラリー  
11:00~16:00  
【定休日】ともに水曜



自慢の蕎麦は歯切れとどろしが良く、さっぱりとした味わい。



店内はギャラリーも兼ねているため、器を眺めるだけでも楽しい。

## 新たな暮らしをサポートします!

武雄市では、新たに事業を興したい方、農業にチャレンジしたい方、移住したい方を応援しています。一度相談してみませんか?

### 農業がしたい方

#### 【就農相談会】

これから農業を始めようとする皆さんを応援するため、農業者・農協・県と連携して就農に関する相談会やセミナーを開催しています。

#### 【青年就農給付金】

新農業経営者になることに強い意欲をもった皆さんに、就農前の農業研修期間や就農直後の所得を確保する給付金を給付します。

■詳しくは、  
農林課 ☎0954-23-9335



### 移住したい方

#### 【定住特区補助金】

家を新築または空き家を購入/賃借して市外から市内(武雄町・朝日町以外)に転入される方に対し、補助金を交付する制度です。

本制度は、定住奨励金・子育て支援加算金・住宅新築補助金・空き家改修補助金からなり、該当するもののうち、条件を満たした分の金額を補助します。

※転入届を提出した日から 30日以内に申請をお願いいたします。

■詳しくは、  
お住もう課 ☎0954-23-9221

### 起業したい方

#### 【商店街空き店舗活用事業】

商店街等をより魅力あるものとするため、空き店舗で出店される意欲のある方を募集しています。

店舗を開店する際の店舗改装費の2/3を補助します。(補助金上限 100万円)

#### 【創業支援相談】

新たに創業を考えている人や既に事業を営んでいる人、新たな分野への進出を考えている人に、武雄市、武雄商工会議所、武雄市商工会および地域金融機関などが連携し、窓口相談や必要な知識の習得などの支援を行います。

■詳しくは、  
地域経済課 ☎0954-23-9183



宮原 龍磨  
Miyahara Ryuma  
People # 02

## 思い切って農業の世界へ飛び込みました!

東京で働いていた宮原さんは、25歳の時に、武雄で農業に挑戦したいと決意し、福岡県筑紫野市で農業研修を始めました。

その農家で栽培されていたものは有機野菜。無農薬、化学肥料なしで作る安心安全な野菜作りに惹かれただけでなく、野菜に対する真摯な向き合い方もそこで学んだと言います。

その後武雄に戻り、師匠に教わった技術を自分で再現するため、有機

野菜栽培を開始。加えて、最近は栄養価が高く臭いが少ない発芽にんにくの栽培にも力を入れています。

「まずは地元の方に食べてもらいたい」という思いから、市内での取り扱い店を増やす為に日々奮闘中。

将来的には武雄産の野菜を全国で認知してもらいたい、という夢を語る宮原さんの目は輝きに満ちています。

●武雄オーガニックファーム  
武雄市武雄町大字武雄 1010-5  
☎090-5725-1653  
e-mail:info@takeo-organic.farm  
栽培した野菜はオンラインショップ、武雄物産館、山内町道の駅「黒髪の里」、直接の注文も受け付けています。  
オンラインショップ: <http://www.takeo-organic.farm>  
フェイスブック:  
<https://www.facebook.com/TAKEOorganicfarm>



最近栽培に力を入れている発芽にんにく。味噌、醤油などの加工品もある。



真剣な目つきで野菜の状態を確認する宮原さん。

People # 03  
久島 和則  
Hisajima Kazunori

## 新しい“田舎モノ”を目指して。

大学卒業後 40 年間、関東でサラリーマンとして勤務していた久島さん。会社で主催する森林ボランティアや地域での炭焼き活動等を経験し、自然保護に対する思いが膨らんでいきました。

武雄で思いを形にしたいと決意し、退職と同時に帰郷。近隣住民の助けを借りて、数ヶ月かけて手作りの炭窯を完成させました。

その窯では樫を使った木炭や竹炭のオブジェなどこだわりの品が作ら

れ、静かな人気となっています。

元々モノづくりが好きだった久島さん。炭焼き以外にも野菜作りや子供たち向けの発明クラブの講師など、モノづくりを通してヒトづくりにも積極的に関わっています。

久島さんが目指すのは新しい「田舎モノ」=田舎でしか出来ないモノづくりです。社会の役に立ち、周囲の人も自分も幸せになるようなモノづくりをこれからも模索していきたいと語ります。



火持ちの良い樫の木炭の他にも炭のオブジェも。



材料の調達、設計、製作に至るまで全て手作りの自慢の炭窯。

●炭焼工房 染炎  
川登インター近く、青い壁が目印。  
☎090-3807-9080  
木炭、竹炭の製造。木炭は10kgより応相談。見学のみも可能。

